

## 卒業にあたって

校長 滝井 陽一

49名の卒業生のみなさん ご卒業おめでとうございます。  
鳳至小学校の中心になり、たくさんの「感動」を与えてくれたみなさんに、心よりお祝い申し上げます。

さて、4月から中学校の生徒になります。中学生は、もう子どもではありません。でも、大人でもありません。自立した大人になるための準備の時期と思って下さい。小学校と違い、誰かが何かをすべてしてくれるわけではありません。自分で考え、行動することで自分を一人前の大人にしていく、そのような中学校での3年間となるのです。

自分を自立した大人にしていくために、二つのこととお話します。

一つ目は「**人間としての基本を忘れない**」ということです。  
「人間としての基本」とは、社会生活をおくる人間であれば必ず身につけなければならない最低限のことです。

古い中国の本には、「人間としての基本」の一番目は、「掃除や後片付けがきちんとできること」。そして二番目は、「あいさつや返事などを通して、いろいろな人と上手につきあいができること」。三番目は、「親孝行をすること」。続いて「お年寄りを大事にすること」、「関わってくれた人たちに感謝すること」、そして「友だちと仲良くすること」、と書かれています。

どうですか。小学校生活の中でも実践してきたことばかりではないですか。ぜひ、中学校三年間でさらに磨きをかけ、自立した大人になるための本物の基本として下さい。

二つ目は、「**夢や目標を持ち、それを実現するための基礎・基本を身に付ける**」ということです。

夢や目標を実現するためには、それらに関する「基礎・基本」をしっかりと身に付けなければなりません。しかし、これがなかなか難しいのです。「基礎・基本」を身に付けるためには、地味で時にはおもしろ味のないことを、繰り返し繰り返し行わなければならないからです。

基礎・基本が身につくと、ここぞというときに力を発揮することができます。そして、自分の目指してきた夢や目標が実現できる可能性が高まります。

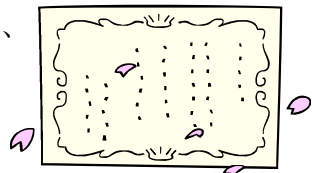
「努力する」という言葉がありますが、私は「基礎・基本」の練習から逃げないという意味と解釈しています。この「基礎・基本」を身に付ける大切さを理解し中学校生活を充実したものにして下さい。

将来みなさんが、立派に自立し、この輪島市の発展に尽くす、素敵なお大人になっていることを期待します。

最後になりましたが、保護者の皆様にお慶びを申し上げます。お子さんは人生において最も多感な時期に入ります。楽しみの多い反面、保護者として悩むことも多いかと存じます。

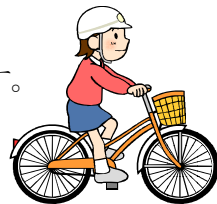
しかし、皆様の前向きに生きる姿が、必ずお子さんを勇気づけ、良い方向に向けていきます。お子さんが夢に向かう姿を、どうぞ温かく見守り導き、家庭でも笑顔と感動の花をたくさん咲かせてください。

これまでいただきましたご厚情に深く感謝いたしますと共に、今後ともよろしく申し上げます。



## ◇ヘルメットをかぶって自転車に乗ろう

春が近づくとともに、外遊びや自転車に乗る機会も多くなってきています。鳳至小学校の子どもたちは、ヘルメットをかぶって自転車を運転しているでしょうか。万一の事故の場合、ヘルメットをかぶっているのといないのではケガの程度が違います。ヘルメットをかぶるのは学校のきまりであり、法律にも定められています。子どもたちの体と命を守るために、家庭や地域での声かけをお願いします。



## ◇PTA活動へのご協力に感謝！

PTA活動スローガンは、昨年度に引き続き「参観から参画へ」でした。これは、授業参観だけでなく、懇談会や各種学校行事などにも積極的に参加することをねらいとしたものです。

今年度の参画率は35.8%。昨年度に比べて3.8%向上しました。参画の意識は少しずつですが確実に向上しています。PTA活動へのご協力、ありがとうございました。

### 【PTA 役員の皆様】

PTA評議員の皆様、お疲れさまでした。

会長	<input type="text"/>	副会長	<input type="text"/>	<input type="text"/>	(母親代表)
会計	<input type="text"/>	監事	<input type="text"/>	市P連理事	<input type="text"/>

### 【PTA学年委員の皆様】

1年生	<input type="text"/>	2年生	<input type="text"/>
3年生	<input type="text"/>	4年生	<input type="text"/>
5年生	<input type="text"/>	6年生	<input type="text"/>

ありがとうございました。

## ◇きまりを守り、充実した春休みに！

短い休みですが、次の学年につながる大切な期間です。「生活のきまり」を守り充実した春休みにしてほしいと思います。今の学年のしめくくりと次の学年への準備をお願いします。

・外出のきまりを守る ・家庭学習をする ・よい習慣を続ける ・交通事故にあわない

※「宿題」が出ています。次の学年の学級担任に提出して下さい。

## 4月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金		17	日	
2	土		18	月	基礎学力調査(4年国算・6年社理)
3	日		19	火	全国学力調査(6年国算) 家庭訪問①
4	月	入学式準備(6年生) クラス発表(16:00~児童玄関)	20	水	読書の日・ノーゲームデー 職員会議
5	火	新任式・入学式・始業式 交通安全週間	21	木	
6	水	給食開始(2~6年生) 1年生下校指導開始(~9日)	22	金	家庭訪問② クリーンデー
7	木	身体計測開始 児童会委員 5限	23	土	土曜授業(3~6年生)
8	金	給食開始(1年生) クリーンデー	24	日	
9	土		25	月	振替休業日(4/16)
10	日	読書の日・ノーゲームデー	26	火	
11	月	身体計測(1年生) 児童会任命式	27	水	学校公開・1年生を迎える会 授業参観・学年懇談・PTA総会
12	火		28	木	児童会委員会
13	水		29	金	昭和の日
14	木		30	土	読書の日・ノーゲームデー
15	金	街頭指導 クリーンデー	※4月見守り隊：PTA役員		
16	土	全校登校日 スピードウォーク(6年生)			



# ◇学校評価最終結果のお知らせ

～ 保護者・児童アンケートの結果から ～

「学校評価保護者アンケート」と「児童アンケート」で、3ポイント以上の変化があった項目

## ① 児童アンケート 数字は肯定的評価（よくあてはまる+ややあてはまる） 単位 %

質問項目	7月	2月
・自分の考えを進んで発表している。	70.9	
・授業中、きちんと座りまじめに聞いている。	87.0	92.8
・家庭学習の時間（20・40・60）を守って、宿題やバリ勉をしている。	85.8	93.7
・テレビ、ゲームの時間は、2時間以内である。	78.3	
・寝る時刻（9:30、10:00、10:30）を守っている。	79.3	

## ② 保護者アンケート 数字は肯定的評価（よくあてはまる+ややあてはまる） 単位 %

質問項目	7月	2月
・学校は、子どもたちの悩みなど相談に応じている。	88.2	94.8
・子どもたちとのふれあいや対話を心がけている。	94.2	99.0
・子どもたちは、スポーツや遊びを通して体力づくりに励んでいる。	91.7	87.9
・テレビやゲームの時間は2時間以内である。	73.3	
・子どもたちは寝る時刻を守っている。	78.8	
・学校は学校便りやホームページなどで学校の様子を知らせている。	93.2	96.4
・PTA活動など学校と家庭・地域との協力体制ができています。	91.8	94.8
・学校は、保護者からの相談や要望に対応している。	91.7	95.8

## ② 評価委員による最終評価 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない 単位 %

評価視点	評価の観点	A	B	C	D
子どもたちの様子	子どもたちが頑張っている様子が見える		19	0	0
	教師は子どもの長所を伸ばそうとしている	56	44	0	0
子ども同士や教師との関係	子どもたちは学校が好きで、楽しく通学している		19	0	0
	困ったことを相談できる関係ができています	44	50	6	0
学力向上の取組	いじめ等の問題に対し、隠さず迅速に対応している	56	44	0	0
	学力向上のため学校全体で取り組んでいる	75	25	0	0
	学習時間を守り、宿題やバリ勉に取り組んでいる	44	50	6	0
補充学習と読書活動	ベル着ができており、私語なく学習している	38	52	0	0
	リテラシータイムが有効で、成果をあげている	56	44	0	0
生活習慣づくり	よく読書をしている	31	56	13	0
	自分から進んで挨拶している	31	50	19	0
	言葉遣いが良くなった	31	31		0
教職員の指導力	ネット利用やその危険性への指導が十分されている	56	31	13	0
	基本的な生活習慣を身に付けさせる指導をしている	56	44	0	0
	分かりやすい授業や分かるための支援をしている	63	37	0	0
保護者や地域との連携	子どもたちの考えや意見を発表させる工夫がみえる	69	31	0	0
	授業では発表や話し合い活動が多くなった	56	38	6	0
	保護者や地域に開かれた学校づくりをしている	75	25	0	0
保護者や地域との連携	保護者や地域からの要望に応じている	63	37	0	0
	学校だよりやホームページで学校の様子がわかる	69	31	0	0
	保護者はPTA活動に積極的に参加している	25	44		6

## ○評価委員からのご意見・ご感想の概要について

### 授業づくり

- ・分かりやすい授業と子どもたちの「分かった」をつなげ、成績向上につなげてほしい。
- ・ノート整理ができることは学力向上につながる。小学校で基礎づくりをしてほしい。
- ・道徳教育は継続した取り組みが大切。研究発表後も、発達段階に応じた取り組みを期待する。
- ・授業の遅れにより、3学期に詰め込むことが起きないように配慮してほしい。

### 家庭学習

- ・バリ勉の冊数が倍増していることは、子どもたちの姿を見ても分かる。子どもたちは頑張っている。
- ・バリ勉を頑張っている子とそうでない子の二極化が気になる。励みになる声かけと評価を期待する。
- ・家庭学習時の環境が気になる。ながら勉強を防ぐには、保護者の「我慢する姿」を見せることが大事。
- ・土日の家庭学習時間を1時間×2日×4週間＝8時間、3ヶ月で24時間＝1日分のように、具体的に子どもたちに見せることで意識を高めることができる。

### 短作文

- ・作文を書く取り組みは評価できる。書く力だけでなく、あらゆる面での読解力の向上にもつながる。
- ・高校入試にも200字程度の作文がある。書くことの経験値は今後生きるものである。

### 学習規律

- ・ベル着の5分遅れは9回分で45分（1校時分）になる。教室移動が伴う教科の時間割の配慮が必要。

### 生活習慣

- ・生活習慣は家庭の力である。
- ・親がスマホ、タブレットを触らない姿を見せることが指導につながる。家庭への働きかけが必要。
- ・家庭でのSNSゲーム等をもっと保護者との連携が必要。学校・PTAの連携を模索したい。
- ・「ルール、マナー、エチケットを守ろう」。心が変われば行動が変わる。そして習慣が変わる。
- ・他市町へ行ったときの子どもたちの様子を見て、輪島の子どもたちは挨拶が出来ていると実感した。

### 保護者や地域との連携

- ・子どもたちの元気に力をもらっている。家庭や保護者の協力により学校の苦労が報われることを願う。
- ・鳳至の保護者は学校と連携してPTA活動に積極的。一緒に子どもに目を向けていることがすごい。
- ・学校からの便りは「簡潔」なものであってほしい。
- ・学校での様子の写真が購入できるような機会があればよい。

### 学校力の向上

- ・学校の努力はいろんな面で成果を上げているが、更なる高見を目指してほしい。「安に居て危を忘れず」着実な歩み続けることを願う。
- ・「数値目標」が達成できなかった分析をして、次年度に備えてほしい。
- ・子どもたちが「楽しい！嬉しい！」という気持ちを多く持つことが、さらなる意欲向上につながる。
- ・子どもたちも先生方も、本当に沢山の「やらねばならないこと」に追われている大変さを感じます。
- ・行事の子どもたちの活躍を見て、鳳至は年々よくなっていると感じる。なお一層の向上のため、「日本一、県下一」の目標を立て、その実現に向けて皆で頑張ることが大切だ。

## ◇「なわとび名人」誕生！

1月から、冬場の体力づくりとして「なわとび」運動に取り組みました。インフルエンザの流行で思うように練習できない中、今年も名人が誕生しました。

- 【前とび名人】3名
- 【後ろとび名人】5名



## ◇漢字検定合格者に『合格証書』

2月5日の漢字検定で、鳳至小学校からは67名が合格しました。満点合格者も3名いて、成績優秀者にはそれぞれ優秀賞が贈られました。

級	3級	5級	6級	7級	8級	9級	10級
合格者数	1人	5人	7人	14人	17人	11人	12人

## ◇家庭学習力(質・量)が向上！ ～20・40・60運動の推進～

【2月の家庭学習時間】 ※1日あたりの平均学習時間 (分)

	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生	
	1月	2月	1月	2月	1月	2月	1月	2月	1月	2月	1月	2月
平日	37.4	38.4	36.8	40.4	55.9	63.3	58.4	65.8	83.5	83.7	68.0	72.4
休日	34.7	35.9	32.5	34.5	48.2	54.3	46.1	52.9	71.4	82.7	54.3	63.1

3月2日の学校関係者評価委員会で、活動の成果や課題について協議しました。この評価結果を活かし、次年度はさらなる学校力向上を目指します。評価委員（PTA役員、学校評議員）の皆様、1年間、ありがとうございました。

学校評議員： 岩崎 富作 氏 長井 恒治 氏 上野 共之 氏

